



第3章

ヨシュアからサウル王までの時代

サムエル



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 56～163ページ
- 主な引用箇所 サムエル記第一3章1～10節、サムエル記第一7章5～14節、サムエル記第一8章3～7節、サムエル記第一12章18～19節、サムエル記第一16章1～2節



質問

- 1 サムエルは、信仰のリーダーシップを取るという使命にふさわしい者となるために、子どものころにどんなことを学びましたか？その学びのためにエリはサムエルにどんな指示を与えましたか？（156～157ページ参照）
- 2 サムエルはイスラエルに信仰のリハビリをもたらすために用いられました。彼のリーダーシップのもと、イスラエルはどのようなステップで祈りましたか？またサムエルの祈りのどんな点が注目に値しますか？（157～158ページ参照）あなたが模範とすべきことがありますか？
- 3 サムエルはイスラエルの要求に失望しました。それでも彼が継続したことはどんなことですか？それに神はどのように答えて下さいましたか？（158～159ページ参照）あなたは、神に従いながらも落ち込む状況に直面しても、なお祈り続けていますか？そのためにはどうしたらよいと思いますか？
- 4 サムエルは、イスラエルの民に失望しながらも、彼らのために祈ることをやめるのは神で自身に対して罪を犯すことだと理解していました。（160～162ページ参照）このことから、あなたは、自分を失望させる人たちのためにどのような態度をとるべきだと思いますか？
- 5 サムエルと神との間には途切れることのない交わりがありました。（162ページ参照）。あなたと神の間にも同じ交わりがありますか？



主なる神さま。私が変わることなくいつもあなたの声を聞き、あなたに従うことができますように。失望して祈ることをやめることがないように助けて下さい。